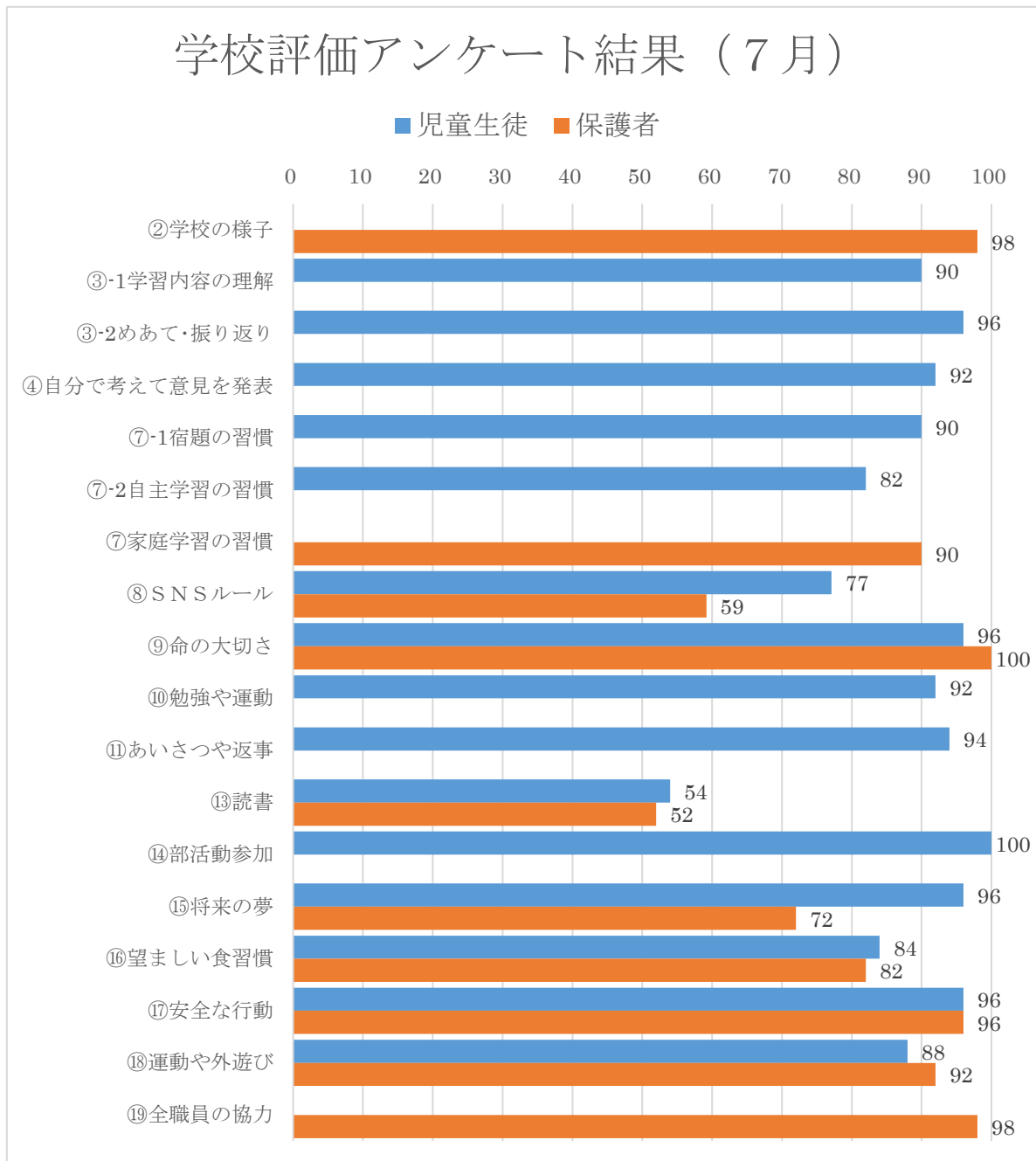


朝霧の学舎

沼田市立多那小中学校 学校だより 第162号(特列号) 令和4年10月20日(木) 発行

学校評価 教育活動を改善します！

<第1回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。>



今年度もコロナ禍のため、制限のある活動における学校評価であったと思いますが、上記のような結果となりました。その中で、本校の成果と課題が明確になりました。今回の結果をもとに児童生徒の成長を目指し、今後は以下の内容を重点として、教育活動に取り組んでいきます。（裏面に続きます）

《今後の教育活動の重点》

1 保護者や地域との連携

今後も、学校だよりや学年だより、Home&Schoolなどを活用して、児童生徒やPTA活動、保護者・地域との連携の様子等を掲載していきます。

2 確かな学力

①学習内容の理解

アンケート結果によると、学習した内容が分からないと答えている児童生徒が数名いました。また、ほとんどの児童生徒は質問したり、自分の考えを伝えたりできていると答えていますが、できていないと答えた児童生徒も数名います。

そこで今後は、学習した内容の定着のために、分からない児童生徒には個別指導を強化していきます。振り返りのさせ方や内容をさらに吟味して、めあてをもって学習し、学びを自覚できるような振り返りをさせていきます。また、すぐに思考力・判断力・表現力は伸びるわけではありませんので、継続して指導を行います。ICTを利用して、一斉に考えを出させたり、意見交流の場面を多く設定したりしていき、分からないときは、分からないと言いやすい雰囲気作りや学級作りも行っていきます。

②家庭学習の習慣

家庭学習に関するアンケート結果によると、(小) 昨年度よりも宿題、自主学習に取り組める児童は増えています。(中) 今年度は全員自主学習を行うことになっていますので、多くの生徒は自分で考えて学習しています。ただし、宿題を進めるのを優先し自主学習が習慣化されていない生徒もいるため、数値が低くなっていると考えられます。

現在学校では、(小) 自主学習の掲示コーナーを階段に作り、自主学習の取り組み方を工夫できるようにします。また、全校で自主学習双六に取り組み、自主学習に継続的に取り組めるようにします。(中) 学習コーナーに家庭学習のヒントになるような掲示の更なる充実を図り、家庭学習の幅を広げ意欲の向上を目指します。放課後の時間を利用して、3年生は学習会、1, 2年生は実情に応じて補充学習を実施します。

③読書

アンケート結果では、「読書している」と答える児童生徒が半数程度であり、評価が大変低くなっています。ゲームや動画など、子どもにとって興味をひくコンテンツが多かったり、習い事やスポーツ少年団で忙しかったりすることが原因として考えられます。

今年度も親子読書が予定されているので、本を話題にする機会も増えると思います。昨年度に続き、親子読書を推進していきたいと思います。また、国語や学活の授業での読書指導、委員会活動の充実、PTA活動(読み聞かせ等)との連携など、さまざまな機会を通して読書への関心を高めていきます。



3 豊かな心

① 道徳の充実

「特別の教科 道徳」や学級活動をはじめ、日常生活においても命の大切さについて話し合ったり議論したりする活動や場面を大切に、自他の命を大切にする心情や態度を育てる指導を実施していきます。

②あいさつ

日々の活動全体を通して、気持ちのよいあいさつができるよう指導していきます。

③キャリア教育

将来について考えたり調べたりした学習の話題や「キャリアパスポート」により、家庭で話し合う機会を設けていただきます。また、引き続き学校活動を充実させ、将来の自己実現を目指した教育活動を行っています。

4 健康の増進と体力の向上

SNS ルールについて、お便りや保護者面談の際に、ルールの確認をしてもらうようお願いをしています。また、学校でも児童生徒に繰り返し指導していますが、アンケート結果では、SNS についての評価が低くなっています。

今後も、家庭のルールの定期的な振り返りと、学期毎の保護者会で議題に取り上げることで、意識の向上と保護者の心配に寄り添った対応をしていきます。また、タナタナ元気ウィークにおいて、SNS ルールについて考えながら生活できるよう声かけをしていきますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。